

神戸航空機クラスター

Kobe Aero Network

参画企業数

21社（うち、12社の詳細については本誌に掲載）

認証取得

JIS Q 9100 18社

Nadcap 1社 (Materials Testing)

メーカー認証 1社 (GE、RR、Boeing:材料試験)

受注形態

川下企業ごとに幹事企業をおく

受注範囲

受注可能工程 材料調達、機械加工、寸法検査

受注実績 なし

クラスターの強み特徴

- ①一貫生産体制構築に向けて、航空機に関する勉強会や所属企業の工場視察、かがみがはら航空宇宙科学博物館見学など様々な取組や活動を行っています。
- ②急成長を続ける国内の航空機川下企業は、国際競争力をつけるためコストダウンを目的とした中小企業のサプライチェーン構築。また、為替変動リスク回避や輸送コスト、納期対応、安定した品質の維持などを考え、輸入航空部品の国産化に注力しています。
- ③そういった要望に対応するため、「神戸航空機産業クラスタープロジェクト」は、兵庫県下の21社が集まり各企業の強みを束ね、クラスター内で材料調達・加工・検査を行い、完成品を納品する一貫生産体制を構築し応えていきます。

製造・品質保証能力

工程分解 対応可能

素材調達 対応可能

CAD/CAM CATIA

機械加工 14社 MC(～2,000:11社)、5軸(100～、3,000:5社)、旋盤(～1,000:9社、～3,000:1社)、ワイヤカット(～500:4社)、研削(円筒～400:2社、内面～100:1社、ロータリー～600:1社、平面～2,000:1社)、歯切り(外径・内径～50:1社)

板金加工

溶接・溶射

熱処理・表面処理 浸炭等熱処理:1社、酸洗・メッキ:1社

3次元計測 ～500:2社、～800:6社、簡易3次元～4,000:1社

非破壊検査 1社(Nadcap, GE・RR・Boeing認証)

その他 ゴム関係:1社、計測機器:1社、化学被膜処理:1社

品質保証体制

航空機品質保証システムJISQ9100取得を前提とし5軸加工機、複合機を保有する機械加工メーカーとNADCAP取得を目指す熱処理、表面処理メーカーで構成された産業クラスターです。一貫生産体制により高効率で安定した製品供給を目指しています。

クラスター情報

中核企業・団体名 (一社)神戸市機械金属工業会

代表者・窓口 クラスター会長 大長 勝((株)オオナガ 代表取締役)・クラスター事務局 西村 泰夫

住 所 〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1丁目8番4号 神戸市産業振興センター 5階

電話番号 078-360-3260

e-mail kan@wit.ocn.ne.jp

URL <http://www.kobe aeronetwork.com/>

京都航空宇宙産業ネットワーク (KAIN)

Kyoto Aerospace Industrial Network

参画企業数

7社（うち、6社の詳細については本誌に掲載）

認証取得

JIS Q 9100 6社

Nadcap 4社（CP:3社、HT:2社、NDT:2社、NMSE:1社）

メーカー認証 4社

受注形態

各企業独立

受注範囲

受注可能工程 切削加工、歯車加工、板金加工、ボルト・ナット、表面処理、熱処理、非破壊検査
ショットピーニング、組立、溶接、溶射

受注実績 なし

クラスターの強み特徴

①航空宇宙産業における部品加工実績多数あり

②材料調達を含め、一貫生産が可能

③各企業単位での対応が可能

製造・品質保証能力

工程分解 可

素材調達 可

CAD/CAM 有

機械加工 切削:可、研削:可、歯切り:可

板金加工 可

溶接・溶射 可

熱処理・表面処理 可

3次元計測 可

非破壊検査 可

その他

品質保証体制

各社の品証体制によります

クラスター情報

中核企業・団体名 (株)寺内製作所

代表者・窓口 代表:山本 賀則 窓口:小林 年

住 所 〒612-0042 京都市伏見区深草芳永町666

電話番号 075-643-6617 (窓口)

e-mail kobayashi@terauchi-mfg.co.jp (窓口)

U R L <http://www.pref.kyoto.jp/sangyo-sien/airplane.html>

一般社団法人次世代型航空機部品供給ネットワーク

Next-generation Aviation Parts Suppliers Network

参画企業数

50社・団体（うち、10社の詳細については本誌に掲載）

認証取得

JIS Q 9100 不明

Nadcap 不明

メーカー認証 不明

受注形態

クラスターとしての受注は無い

受注範囲

受注可能工程 クラスターとしては無し

受注実績 クラスターとしては無し

クラスターの強み特徴

- ①既に受注している企業が多数存在する
- ②活動を開始して11年目なので多方面にコネクションが有る
- ③民間団体である

製造・品質保証能力

工程分解 クラスターとしては無し

素材調達 クラスターとしては無し

CAD/CAM クラスターとしては無し

機械加工 クラスターとしては無し

板金加工 クラスターとしては無し

溶接・溶射 クラスターとしては無し

熱処理・表面処理 クラスターとしては無し

3次元計測 クラスターとしては無し

非破壊検査 クラスターとしては無し

その他

品質保証体制

現在中核企業は無い

クラスター情報

中核企業・団体名

代表者・窓口 事務局長 金 炫修

住 所 〒560-0031 大阪府豊中市蛍池北町1-6-48 (株)ダイイチテクノス

電話番号 06-6651-5117 F A X 06-6656-7272

e-mail kim@owosaka.jp

U R L <http://owosaka.jp>

ひょうご航空ビジネス・プロジェクト

Hyogo Aerospace Consortium

参画企業数

27社（うち、24社の詳細については本誌に掲載）

認証取得

JIS Q 9100 17社

Nadcap 5社（分野：従来型機械加工、非破壊検査、表面処理、材料試験）

メーカー認証 1社（GE、ロールスロイス、P&W：機械加工）

受注形態

一貫生産、複数工程、単工程を受注。案件ごとに取りまとめ企業を選定。

受注範囲

受注可能工程 機械加工（切削・精密板金）、表面処理（含む溶射）、非破壊検査

受注実績 単工程受注はあり

クラスターの強み特徴

①特殊加工技術・精密加工技術・計測技術・評価技術（工具温度測定・残留応力測定）・材料に強い

②豊富な大手（川下）企業出身の顧問団 12名

③小物から大物まで対応可能

製造・品質保証能力

工程分解 可能

素材調達 可能

CAD/CAM Siemens NX, MasterCAM, CATIA V5

機械加工 切削：荒加工～精密加工、研削：重研削～仕上げ研削
歯切り：3社対応可能

板金加工 2社 対応可能

溶接・溶射 溶接：1社、溶射：1社

熱処理・表面処理 熱処理は外注、表面処理 2社（内1社はNadcap取得済）

3次元計測 19社 保有

非破壊検査 2社 対応可能（Nadcap 1社取得済、1社は申請中）

その他

品質保証体制

参画企業は自社の品質保証体制に基づく品質管理を行い、取りまとめ企業の品質保証部門が参画企業の品質保証体制調査を行い、品質管理責任を負う。

クラスター情報

中核企業・団体名 ひょうご航空ビジネス・プロジェクト

代表者・窓口 公益財団法人 新産業創造研究機構（事務局） 担当：山口

住所 〒650-0046 神戸市中央区港島中町6丁目1番地

電話番号 078-306-6806

e-mail hyogo-cd@niro.or.jp

URL <http://hyogo-cd.org/aircrafttop.html>

KSC(関西サプライチェーン)

Kansai Supply Chain

参画企業数

10社（うち、6社の詳細については本誌に掲載）

認証取得

JIS Q 9100 7社（3社準備中）
Nadcap 0社（熱処理、表面処理、非破壊検査）
メーカー認証 1社（熱処理）

受注形態

統括企業（能勢鋼材：営業、生産管理、品質保証等）がすべての窓口となる

受注範囲

受注可能工程 材料、機械加工、熱処理、表面処理
受注実績 複数工程品（材料調達＋特殊工程＋機械加工）、治工具品（材料調達＋特殊工程＋機械加工＋非破壊検査）など（2016年8月現在実績 数億円）

クラスターの強み特徴

KSC構想 ①統括会社を中心とした連携体制
②強みを持つ企業集合（技術・品質・納期・価格）
③一貫生産ラインを構築
④顧客要求に応えるサプライチェーン
⑤要求された数の品を、要求された形態で、要求された日に納入
実現するSCの姿 材料調達から、荒加工、仕上げ加工、特殊工程を含む完成品納入までの形態（一貫生産）ができるサプライチェーン

KSCの特徴 ①材料調達から最終検査までの一貫生産
②JIS Q 9100、AS9120取得会社による高い品質保証
③顧客の要求に合せた形態での納入
④中小企業の各社が有する得意技術を生かした豊富な加工法に対応
⑤統括会社の実績ある豊富な自社配送網を活かした納入
⑥材料倉庫の保有による必要数量だけの納入実現

顧客のメリット ①資材業務の削減（個々の価格交渉、発注業務、材料管理/支給等の削減）
②工程管理業務の削減（製造指示書、日程管理、治工具管理等の削減）
③生産技術業務の削減（加工技術指導、治工具製作等の削減）
④品質管理業務の削減（検査、工程審査、管理試験等の削減）

製造・品質保証能力

工程分解	可能	溶接・溶射	
素材調達	可能	熱処理・表面処理	可能
CAD/CAM		3次元計測	可能
機械加工	切削・研削・歯切り	非破壊検査	可能
板金加工		その他	

品質保証体制

KSC事業部 品質管理部

クラスター情報

中核企業・団体名 能勢鋼材株式会社
代表者・窓口 KSC事業部 能勢、金田、松谷
住 所 〒535-0031 大阪市旭区高殿1丁目2番25号
電話番号 06-6922-7631
e-mail y.nose@nose-sus.co.jp
URL http://www.nose-sus.co.jp